

# かんじやと医療

第  
43  
号

(毎月1日発行)

発行所

全国患者団体連絡協議会

東京都清瀬市松山2丁目13の12

〒180-04電話 (0424) 93-5871番

郵便振替東京2-4152

購読料 1部110円 6カ月分660円



## 写真募集

あなたの生活や  
運動、文芸、文化等

## おもな記事

- 1 東村山<sup>(多摩)</sup>身患連の花見集会  
どうしても今国会で廃案に
- 2 「らい」患者を偽り  
福祉年金二万円に
- 3 内部障害者の手引書作成  
足で調べたへき地
- 4 保団連医療改革構想提案
- 5 お便り 夫婦とも薬代負担

8 7 6 5 4 3 2 1

# 運動の交流広場

## どうしても今国会で廃案に

### 日患同盟 健保改悪反対で決意

「健康保険改悪反対」の運動をつよめてきた日患同盟は、政府・自民党が四月末にも健保改悪案の趣旨説明をめざしている、

という情勢をひかえ、これまで以上にとりくみを強めねばと決意を固めています。

日患同盟本部は、連休あけから国会審議が緊迫してくることは必至との判断から次のよう運動計画をたてています。

- ①新しい患者さんをつくめ、みんなに健保改悪案の内容が理解してもらえよう。「療養新聞特集号」をつくり配布する。
- ②五月中旬に、東京・千葉など関東・信越地方協議会の各県患自協会代表の参加をえて「健保改悪反対中央行動」をおこなう。
- ③中央社会保障推進協議会のおこなう統一行動・全患連、医療

### 全有協が産業衛生学会に出席

## 鉛中毒の予防・治療強化を要望

第五十二回日本産業衛生学会が四月二日より四日間わたり東京で開催されました。

職業病の患者団体から全有協として要旨次のような意見、要望を出しました。

一、米国では昨年十一月、鉛中毒予防のための新しい基準を制定した。この基準は、無機鉛の許容濃度を従来の二〇〇Mg/m<sup>3</sup>から四分の一の五〇Mg/m<sup>3</sup>に下げ、作業環境における八時間平均ばく露濃度に強化し、健康診断についての義務づけや配置転換に伴う労働者保護の規定などで改善をはかっている。

労働省は、従来の許容濃度下でも多数の鉛中毒が発生し、胎児期にはく露を受けた結果、異常児が生れる恐れがあること、などをあげている。また、現在米国では、一人の労働者が鉛による腎臓障害にかかっている、その透析治療に年間五億ドルを要していることから、労働者保護と規制による費用負担はバラ

最終日に行われた地域交流会では、総評をはじめ単産代表から、各産業で働く労働者の労働実態と健康破壊の現状について報告され、学会の果す役割と期待など貴重な意見、要望が交流されました。

この改訂の理由として、米国一五〇Mg/m<sup>3</sup>と定められ、十年以上も改められず、全身的症状を呈する治り難い慢性鉛中毒が多発している。わが国の基準の検討を急ぎ、改善に向けて努力してほしい。

二、労働省は、昨年職業病の業務上疾病の範囲を定めた労基法施行規則第三十五条の「改正」を行い、それに伴い各種の「労災認定基準」(通達)の整備、検討をすすめているが、これに対する学会の対応について明らかにしてほしい。

三、鉛中毒の現行「認定基準」は、認定、補償面における「切り捨て基準」となっている。また、予防に関する鉛中毒予防規則による健康診断、健康管理区分等の規定においても、「認定基準」が診断基準の如く取扱われ、多くの分けがなされている。そのために、早期発見・治療が空文化され患者がくしが行われている。このような問題を改めるため直ちに検討を行い、抜本的な改善に向けて労働省に対しても適切な指導と働きかけを強めてほしい。



全国職業性有害物障害患者協議会

末永事務局長

日本における鉛の許容濃度は一五〇Mg/m<sup>3</sup>と定められ、十年以上も改められず、全身的症状を呈する治り難い慢性鉛中毒が多発している。わが国の基準の検討を急ぎ、改善に向けて努力してほしい。

# 運動の交流広場

## 「らい」患者を偽り

### 駿河共連合が住民に寄附を強要

四月四日、駿河支部からの連絡によれば、駿河療養所の附近

で手袋、サングラスの服装をした元患者と称する男が一般家庭を訪れ「らい患者が生活に困っているから」と、千円の寄附を強要したといひます。対応に出

た人が怪しいと思つて断ると、「それなら七百元、いや五百

元」と、強引に食いつたといひます。また別の家には女性が絆創膏や造花を売りに来まし

た。狙われた家は駿河療養所に統一協会が、らい患者の救済を

かたり募金をしているが、全患協は金を貰つているのかと、その真偽を問われました。

勤務する職員の家でしたが、あいに留守番かお年寄りであつた為に被害を受けています。

全患協本部は先般、ある出版社の記者から、国際勝共連合Ⅱの記者から、国際勝共連合Ⅱ

統一協会が、らい患者の救済を魔手をははしています。言うまでもなく、全患協は彼等とは無縁です。そればかりか「らい患者の救済」と偽り、患

者らしい服装までして、一般市民から金を巻き上げる行為は許せません。因習と偏見の中でた

## 腎臓移植センター

### 国立佐倉病院が(四月)開所

千葉県佐倉市に腎疾患専門の病院ができました。これは国立佐倉療養所が、四月一日より移転し、新たに国立佐倉病院として新築され業務を始めているものです。死体腎移植を中心にして、それに付随した疾病の総合的治療を行ないます。

千葉県佐倉市に腎疾患専門の腎臓病のための検査、治療、手術設備が整つており、全腎協では今後大きな期待をかける

ます。全国心臓病の子供を守る会

## 全国心臓病の子供を守る会 運営委員会の開催

## 全難連が総会開く

### 患者調査と公費拡充など決議

当初二百床の病床で始めますが、印旛沼を見おろす建物内は、非常にゆつたりとしたスペースが確保されています。ここには腎移植を希望する腎不全患者の登録があり、提供腎が出るとすぐにタイプの似た人に連絡できるようになっています。

国立病院ですから、もちろん従来通りの地域住民の医療も受

て第五回総会を開きました。京区、文京福祉センターに於いて、①難病対策の拡充、②学習と交流、③加盟団体の強化、④

報告として、①各党との懇談会、②初の大蔵省要請、③全患連と合同の予算要請行動、④各会交

全国難病団体連絡協議会(全難連)は、四月八日、東京・文

交流会⑤地難連交流会参加、⑥相談活動などがありました。

統一要求として、①医療の改善、②医療費の要求、③生活と教育・社会復帰の要求を柱にして運動をすすめることを決議しました。

総会では、五十三年度の活動

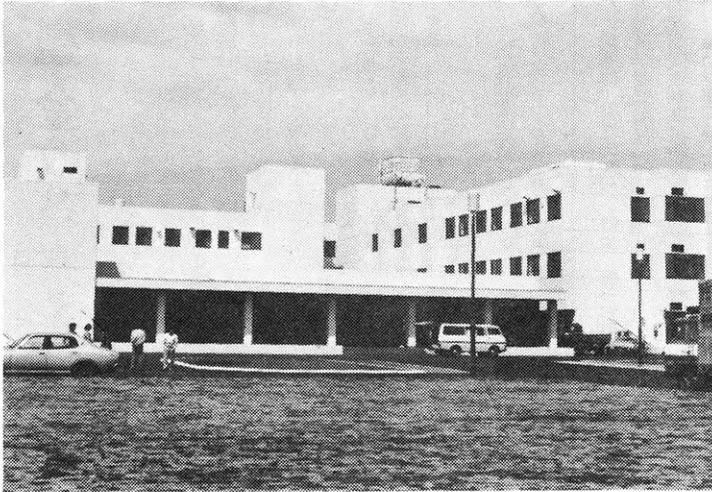
と交流、③加盟団体の強化、④

案、総会決議を満場一致決議しました。

全患連から山本事務局長が出

席し連帯の挨拶をしました。

全患連から山本事務局長が出席し連帯の挨拶をしました。



国立佐倉療養所に腎臓移植センター完成

# 年金改革案を報告

## 年金制度基本構想

四月十八日、年金制度基本構想懇談会(厚相私的諮問機関)は、「わが国年金制度の改革の方向」と題する報告をまとめた。

その内容は、①はじめに、②改革の必要性と基本的な考え方方となっており、具体的には次のような問題提起をしている。特に改革の方向を要約します。

- 1、給付水準は、平均標準報酬の六割(現行)を維持する。
- 2、給付体系は、被用者年金間の整合化を図る。国民年金に所得比例の導入を検討する。
- 3、支給開始年齢は、厚生年金を六十五歳に引上げる。
- 4、婦人の年金は、二つの考え

労働省は、今年の四月一日より「就労年金受給者」に対し、「就労年金受給者」の引上げを給開始と「葬祭料」の引上げを行っていました。

労働災害被災者、職業病患者のなかで、労災年金をもらっている人で、乳幼児をかかえており、しかも、乳幼児がいるために就労できない人となつています。今年の二月現在で十三万一千三百九十五人の年金受給者を対象にして、諸制限をつくらせています。

就労保育援護は、保育を必要とする乳幼児をかかえる年金受給者の就労を容易にすることを目的につくられました。

支給額  
就労前児童一人に三千五百円

# 就労保育の援護金

労災年金受給者に支給開始

方として、①国民年金の任意加入制度を廃止し、被用者年金にするか、②職をもたない妻だけ国民年金に加入させるか……としている。

- 5、遺族年金は、若干の年金水準を引上げると共に、有子や高齢の寡婦に重点をおく。
- 6、費用負担と財政は、各制度とも段階的、計画的に保険料水準の引上げを図る。財政調整を行う方法を検討する。

# 今の焦点と役立ち

## 福祉年金二万円に

### 衆議院社会労働委員会

衆議院社会労働委員会(四月九日)は、年金制度改革案のうち福祉年金などの修正を決議しました。

(政府案)

スライド

1、スライド率 四・〇%

- 1、年金額引き上げ、老齢福祉一六、五〇〇円を一八、〇〇〇円にする。障害福祉(一級)二四、八〇〇円を二七、〇〇〇円に、(二級)二六、五〇〇円を二八、〇〇〇円にする。
- 2、実施 八月から年金額を引上げる。
- 3、所得制限 八月から、本人所得(夫婦)二百二十万円を二百八万円に、扶養義務者所得(六人世帯)八百七十六万円を置置く。

- 1、年金額引き上げ、老齢福祉一六、五〇〇円を一八、〇〇〇円にする。障害福祉(一級)二四、八〇〇円を二七、〇〇〇円に、(二級)二六、五〇〇円を二八、〇〇〇円にする。
- 2、実施 八月から年金額を引上げる。
- 3、所得制限 八月から、本人所得(夫婦)二百二十万円を二百八万円に、扶養義務者所得(六人世帯)八百七十六万円を置置く。
- 4、その他の地域では、現行二、七七〇円を二、八六〇円にした。

その改定内容は、  
(一)付添看護料の料金(一日) 〇円を二、九五〇円にした。

- 1、甲地(六都府県の甲地)では、現行、三、〇〇〇円を三、〇九〇円にした。泊り込みは二割二分増にした。
- 2、甲地(北九州市、福岡市、下関市)では、現行二、九三〇円を三、〇四〇円にした。
- 3、乙地では、現行、二、八五〇円を三、〇四〇円にした。

五月一日から、付添看護料ならびに看護料が、次のようになりました。

厚生省は、四月二十四日、各知事宛に「看護料の算定基準の改定について」の通知をだしました。

# 付添看護料引上げ

五月一日より

- 1、甲地(六都府県の甲地)では、現行、三、〇〇〇円を三、〇九〇円にした。泊り込みは二割二分増にした。
- 2、甲地(北九州、福岡、下関市)では、現行、二、九三〇円を三、〇四〇円にした。
- 3、乙地では、現行、二、八五〇円を三、〇四〇円にした。

# 内部障害者の手引書作成

## 労働者 全患連の要求で雇用問題を研究

このほど、内部障害者三十人 各企業と安定所に配布してはし  
の就労状況、労働条件、職場環 ①が実りだしたものです。  
境、治療など八十項目の調査結 労働省は、昨年十月、身体障  
果がまとめられました。 害者雇用促進協会を通して全国

この調査は、全国患者団体連 ②コロー協会に調査を委託し、  
絡協議会が五十一年以来労働省 内部障害三団体(日患同盟、全  
に要求してきた「内部障害者の 国心臟病の子供を守る会、全腎  
就職を促進させるために、理解 協)から委員を選任して合同で  
を深めるパンフレットを作り、 調査研究をすすめてきました。

三団体は各十人の就労者を選  
んで調査した結果「①治療と仕  
事を両立させている例が多かつ  
た、②低賃金である、③障害を  
かくして就職している、④治療  
時間の保障がない、⑤中小零細  
企業に就労している人が多い、  
⑥障害に対する事業主の理解が  
不十分などの問題点が明らかにな  
りました。

電気保守の現場で働く透析患者の岩崎さん



この調査は「内部障害者の企  
業内健康管理の効果的方策に関  
する研究」で、内部障害者を事  
例的に研究調査することによっ  
て、①現状と課題を把握するこ  
と、②企業内での健康管理シス  
テム、管理方法を研究すること  
③啓発及び健康管理の手引書を  
作成することが主な内容です。  
この研究調査報告による「手引  
書」は、各職業安定所ならびに  
各事業主に配布され、呼吸器お  
よび心臓病、腎臓病による内部  
障害者の就職促進と職域を拡大  
するために、窓口において活用  
されることになっています。

四月九日、衆議院・社会労  
働委員会は、国民年金等の政  
府改正案を一部修正可決する  
と共に、合せて次のような附  
帯決議をしました。

### 国民年金法等の一部改正 法案に対する附帯決議

政府は次の事項について適  
切な措置を講ずるよう配慮す  
べきである。

一、公的年金制度全体を通  
じ、各制度間の関連と将来に  
わたる人口の高齢化の動向を  
勘案しつつ、その基本的なあ  
り方について検討を急ぎ、年  
金制度の抜本的な改善を図る  
こと。

一、妻の年金権のあり方に  
ついては、速やかに遺族年金  
の改善、国民年金の妻の加入  
権など総合的な見地からその  
改善に努めること。

一、在職老齢年金制度の支  
給制限、公的年金等の併給調  
整については、そのあり方を  
検討すること。

一、いわゆる経過年金につ  
いては、その水準のあり方を  
早急に明らかにするとともに  
その一環として福祉年金の充  
実を図ること。

一、今回の物価スライドに

対する措置は評価する、来  
年度以降の物価スライドの基  
準については、現行法の改定に  
ついて検討すること。

一、本格的な年金時代を迎  
えるに当たり、受給者、被保  
険者に個別のかつ具体的に對  
応できる年金相談体制を早急

# 年金の抜本改正

## 附 帯 決 議

### 衆議院社会労働委員会

び支払方法の制度面の整合に  
ついて検討すること。

一、すべての年金は、非課  
税とするよう努めること。

一、五人未満事業所の従業  
員に対する厚生年金の適用の  
問題について、具体的方策を  
樹立し、その適用の促進に努  
めること。

一、積立金の管理運用につ  
いては、被保険者の福祉を最  
優先とし、被保険者住宅資金  
の販貸制度の普及になお一層  
努力するとともに、積立金の  
民主的運用に努めること。ま  
た、高齢化社会に対応する三  
世代同居住宅に特段の配慮を  
すること。

一、母子福祉年金、児童扶  
養手当の支給要件となる子の  
年齢の「満十八歳未満」を  
「高等学校卒業までの間」と  
するよう検討すること。

一、国際児童年に当たり、  
児童手当については、長期的  
展望に立つて基本的検討を前  
向きに進めること。

一、在留外国人については  
その歴史的社会的背景や生活  
実態等を考慮し、わが国の社  
会保障制度の適用を改善する  
よう検討すること。

一、年金の給付については  
老後の生活安定を図る立場か  
ら、業務処理体制の整備とあ  
わせて支払期日、支払回数及

# 医療の破綻浮ぼり

## 全医労 医師のアンケートで

このほど、全日本国立医療労働組合(全医労)は、最近、国立病院・療養所の医師四、三〇〇名を対象にし、「医師アンケート」を行い、三九六名の回答をまとめ発表しました。

この調査では、次のような国立医療の荒廃ぶりを医師の側からうきほりにしています。

**国立医療機関の改善と発展についての意見**

厚生省の増収意識が強すぎて医療の質的向上はのぞめない。現状の独立採算制で破綻は必至(医師)。総合病院とは名ばかりで診療に追われ、研究どころではなく、病院の発展を阻んでいる(医師)などの意見がたされています。

**研究費の増額と制度化要求が80%**

研究費のほとんどを自己負担している(医師)などの外来配置基準(療養所は配

置基準ゼロ)については、止むを得ない11・6%、基準を改正し増員せよ76%です。

意見の中には、外来は週三日(約五〇〜七〇名)入院八〇〜九〇名を受けもっている(オーパーワークだ(医長))。「神風診療を余儀なくされている(医長)。まともな医療ができない(医長)。有事という自衛隊増強論は、つねに有事で苦労している医療従事者からみれば笑止千万、憤怒千万である(医師)。など多様な意見がでています。



### 本流

このほど、「へき地における保健医療ニードとサービ」が、日本看護協会の調査研究によってまとめられ発表された。

この調査は、北海道、秋田、新潟、愛媛、鹿児島、五道県、の離島、無医地区の住民、市

町村役場を担当の保健婦さんが足と目で調べた初めてのものである。

調査内容は、①豪雪および離島(自然・交通・通信)の保健医療状況調査、②住民の保健医療に関する意識調査、③保健婦の活動体制と生活についての調査となっている。

この調査の結果、へき地特有の問題として、①水道設備の不足、②尿処理、住民環境、食生活、労働環境などに起因する働

健康問題が多い、②加えて保健医療施設や保健医療従事者が少いこと、③健康・治療相談をうけることが困難であるなどが明らかにされた。

たとえば、保健婦さん達が健康問題が多い、②加えて保健医療施設や保健医療従事者が少いこと、③健康・治療相談をうけることが困難であるなどが明らかにされた。

たえば、保健婦さん達が健康問題が多い、②加えて保健医療施設や保健医療従事者が少いこと、③健康・治療相談をうけることが困難であるなどが明らかにされた。

原因で高血圧、動脈硬化、脳卒中、貧血、老化が早い、農夫症、神経痛などが全体に多い事が明らかになった。

一方、急病のさいの不安は、離島住民で90%近く、新潟県では四分の三の人達がいだいている。住民本位の身近な医療・救急体制も合せての確立に、貴重な資料を与えた。

## 足で調べたへき地

この調査は、北海道、秋田、新潟、愛媛、鹿児島、五道県、の離島、無医地区の住民、市

町村役場を担当の保健婦さんが足と目で調べた初めてのものである。

調査内容は、①豪雪および離島(自然・交通・通信)の保健医療状況調査、②住民の保健医療に関する意識調査、③保健婦の活動体制と生活についての調査となっている。

この調査の結果、へき地特有の問題として、①水道設備の不足、②尿処理、住民環境、食生活、労働環境などに起因する働

健康問題が多い、②加えて保健医療施設や保健医療従事者が少いこと、③健康・治療相談をうけることが困難であるなどが明らかにされた。

たとえば、保健婦さん達が健康問題が多い、②加えて保健医療施設や保健医療従事者が少いこと、③健康・治療相談をうけることが困難であるなどが明らかにされた。

たえば、保健婦さん達が健康問題が多い、②加えて保健医療施設や保健医療従事者が少いこと、③健康・治療相談をうけることが困難であるなどが明らかにされた。

原因で高血圧、動脈硬化、脳卒中、貧血、老化が早い、農夫症、神経痛などが全体に多い事が明らかになった。

一方、急病のさいの不安は、離島住民で90%近く、新潟県では四分の三の人達がいだいている。住民本位の身近な医療・救急体制も合せての確立に、貴重な資料を与えた。

# 心臓病児者の幸せのために

B6判368頁 頒価1,200円 千160円

心臓病に関する諸問題を網羅

申込み 全国心臓病の子供を守る会へ

〒101 東京都千代田区神田北乗物町17 北乗ビル

心臓病児者の  
幸せのために  
増補改訂版



全国心臓病の子供を守る会

増補改訂版

# 医療制度・医療保障制度改革

## 構想提案 全国保険医団体連合会

「医療団体しょうかい」は六回目です。今回は「全国保険医団体連合会」を紹介し、私  
たち患者や家族にとって、「一番身近なところで医療をうける開業医を組織した団体です。東京  
渋谷区・代々木の「新宿農協会館」にある事務所を尋ねてみました。

### 多彩な十周年記念の活動

保団連は、今年、創立十周年  
をむかえ、つぎのような記念事  
業や活動をすすめています。

- (一) 医療を質的に向上させる  
具体的には、診療内容を向上  
させるために研究会を行う計画  
をたてています。
- (二) 開業医の経営と権利を守  
るために、日常活動を重視して  
すすめています。



具体的には、①診療報酬の請  
求に対する審査・監査(支払基

「医療団体しょうかい」は六回目です。今回は「全国保険医団体連合会」を紹介し、私  
たち患者や家族にとって、「一番身近なところで医療をうける開業医を組織した団体です。東京  
渋谷区・代々木の「新宿農協会館」にある事務所を尋ねてみました。

### 三つの要求で大運動

#### 税制、健保、診療報酬

金(一)についての対策活動、②  
税金問題の相談活動、③共済活  
動として、開業医の年金・休業  
保障などの活動を強化していま  
す。

- (三) 文化活動として、①開基  
大会(今秋に全国大会を開催す  
る)、②海外親善旅行として正  
悪反対ならびに医師税制を積極  
に要求しています。

### 十年で四万会員になった

全国保険医団体連合会(保団  
連)は、昭和四十四年一月に創  
立。すでに十周年を迎え、現在  
四十の県保険医協会(開業保険  
医約四万名)が加入しています。

この会の設立目的は、①開業  
保険医の経営と権利を守る、②  
国民(住民)の医療を守るの  
二大目的を実現するためにし

秋に開催する、④医学史めぐり  
として、二月に京都を視察し、  
今秋には「江戸」の視察を計画  
しています。

保団連はいま、三大要求をか  
けて「大運動」を展開してい  
ます。

そのための具体的な提案とし  
て、医業所得と院長所得を分離  
し、一人法人化と医業基礎控除  
を要求しています。

として、「医療制度、医療保障  
制度改革に関する構想(二次  
案)」を提案してすすめていま  
す。

### 二月

- ▲社会保険庁 「国民年金の  
障害給付の現状」をまとめ発  
表した。障害福祉年金の申請  
減少、障害年金申請は増加。
- ▲二日 年金基本構想懇 意  
見書の起草と検討がおくれ三  
月初旬に提出を予定。
- ▲八日 中央薬事審 薬害救  
済制度化で答申した。
- ▲八日 薬剤師会 薬害救済  
法案で国の財政援助を要望。
- ▲九日 社会保険制度審 年  
金の特例スライドに批判答申  
し、障害福祉年金、老齢福祉  
年金、特別児童扶養手当の引  
上げは、五二年二月提出の  
進で保育援護(三千五百円)  
建議をふまえ、早急に体系的  
の支給を開始すると発表。
- ▲十日 労働省 雇用保険の  
改正案を国会に提出した。
- ▲二十八日 衆院予算委員会  
健保組合の非課税問題を審議  
三月
- ▲一日 衆院社労委員会 厚  
相の国民年金改正案の提案理  
由を説明し審議開始。
- ▲二日 厚相 福祉年金二万  
円修正に反対を表明。
- ▲看護協会 へき地における  
保健医療の二ドとサービス  
について住民と保健婦を調査  
し発表した。
- ▲二日 共産党 「地域保健  
医療体制の確立、医療保険制  
度の改革、開業医税制の是正  
等」についての提言」を発表。
- ▲五日 日医 五四年度事業  
計画を発表。
- ▲六日 厚生省 全国技官会  
議を開き「保険医療機関の指  
導・監査」の強化を指示。
- ▲七日 公私病院連盟 医療  
費の引上げ13・2%を要求。
- ▲六日 労働省 四月一日よ

## 医療ニュース

2月・3月

- ▲社会保険庁 「国民年金の  
障害給付の現状」をまとめ発  
表した。障害福祉年金の申請  
減少、障害年金申請は増加。
- ▲二日 年金基本構想懇 意  
見書の起草と検討がおくれ三  
月初旬に提出を予定。
- ▲八日 中央薬事審 薬害救  
済制度化で答申した。
- ▲八日 薬剤師会 薬害救済  
法案で国の財政援助を要望。
- ▲九日 社会保険制度審 年  
金の特例スライドに批判答申  
し、障害福祉年金、老齢福祉  
年金、特別児童扶養手当の引  
上げは、五二年二月提出の  
進で保育援護(三千五百円)  
建議をふまえ、早急に体系的  
の支給を開始すると発表。
- ▲十日 労働省 雇用保険の  
改正案を国会に提出した。
- ▲二十八日 衆院予算委員会  
健保組合の非課税問題を審議  
三月
- ▲一日 衆院社労委員会 厚  
相の国民年金改正案の提案理  
由を説明し審議開始。
- ▲二日 厚相 福祉年金二万  
円修正に反対を表明。
- ▲看護協会 へき地における  
保健医療の二ドとサービス  
について住民と保健婦を調査  
し発表した。
- ▲二日 共産党 「地域保健  
医療体制の確立、医療保険制  
度の改革、開業医税制の是正  
等」についての提言」を発表。
- ▲五日 日医 五四年度事業  
計画を発表。
- ▲六日 厚生省 全国技官会  
議を開き「保険医療機関の指  
導・監査」の強化を指示。
- ▲七日 公私病院連盟 医療  
費の引上げ13・2%を要求。
- ▲六日 労働省 四月一日よ



# 夫婦とも薬代負担が

## 健保改悪で三枚分六万円も

下関市 T・M生

私は、本誌「かんじやと医療」の読者です。第四十二号の記事を見て、健保改正が我が身にとって大変な改悪であることを痛感しました。

私も家内も長い病気にかかりました。二人で話合ってみましたが不安が高まるばかりです。私も家内も共働きでしたから健保の本人です。私は糖尿病で入院しており、家内は肝臓で通院治療をうけており、歯科治療も

うけています。私達のばあい、健保改悪を適用するところなるでしょうか。(ご返事) お尋ねの事ですが、おそろく薬代の半額患者負担のことだと思います。

今回の健保改悪案で見えます。すこ次のようになります。薬代、歯科治療材料代の半額患者負担の仕組みは、四つの組合せになっています。

①お二人ともとられます。薬代の計算は個人単位で、家族の全部合計するようにはなっていません。②お二人とも医療費の請求明細書(レセプト)というところにとられます。というのは、この明細書は患者一人に一枚ではありません。治療をうける一病院ごと総合病院の場合は各診療科ごとに一枚ずつ作られます。ただし、入院と通院、歯科と医師はそれぞれ一枚ずつです。

科はそれぞれ一枚ずつです。ですから、お宅の薬代は、糖尿病の入院、奥さんの肝臓病の通院、歯科治療材料費分の三枚の明細書ごとにとられます。

③お二人とも、毎月(暦月)とられます。三十日分づつではなく、毎月明細書が作られ、それによって徴収されます。

④滞納すると延滞金をとられるようになります。薬代・給食代・初診時負担金を支払わないと、所得税のように国が強制的に徴収することになります。

⑤差額徴収は別にとられません。ベッド代、付添看護料の患者負担は医療費とは区別して、保険外負担としてとられています。

### 全国患者団体連絡協議会加盟組織

(互療会)

〒105 港区西新橋3-15-10原色版印刷内  
☎03 (433) 1641

(全国交通労働災害対策協議会)

〒171 豊島区西池袋1-4-5  
☎03 (982) 7361

(全国腎臓病患者連絡協議会)

〒161 新宿区下落合3-15-29 田沼ビル(第二)  
☎03 (952) 5340

(全国心臓病の子供を守る会)

〒101 千代田区神田北乗物町17 北乗ビル  
☎03 (256) 8424

(全国ハンセン氏病患者協議会)

〒189 東村山市青葉町4-1-10  
☎0423 (94) 1571

(全国職業性有害物障害患者協議会)

〒171 豊島区西池袋3-17-18 清宮荘8号  
☎03 (986) 5938

(日本患者同盟)

〒180-04 清瀬市松山2-13-12  
☎0424 (91) 0058

(慢性一酸化炭素中毒患者会)

〒151 渋谷区千駄ヶ谷1-31-5代々木病院内  
☎0493 (24) 1293 後藤宛

# 患者運動

長 宏 著 勁草書房刊  
定価 1,200円 160円

世界でもめずらしい、といわれる「患者運動」が、なぜ日本だけに発生したのか。人権意識をもって立ち上った患者運動の現状と課題を明らかにしています。必読の書。

お申込み 現金(切手も可)でお申込み下さい。  
全国患者団体連絡協議会 東京都清瀬市松山2-13-12

## 「かんじやと医療」

### ご購入のおねがい

本誌は、全国患者団体 さまざまお願います。  
連絡協議会(略称・全患 申込先 〒180-04  
連)の機関誌です。 東京清瀬市松山  
読者の皆さんから、患 二一三一二本  
者や家族、一般の方々に 誌編集委員会まで  
ぜひ購読をおすすめくだ 購読料六ヵ月六六〇円